

■津田仙 農学者。7つの娘梅子を留学生に出すほど開明的で、欧米農業の導入紹介に努め、禁酒・禁煙・盲啞運動も。

つだせん

大塩平八郎乱1837＝ 下総国佐倉城下で、堀田侯の家臣小島良親の第八子(四男)に生まれた。

天保改革終・1844＝ 7歳：藩の学校西塾に入学，

阿部正弘首座1845＝ 8歳：

孝明天皇・・・1846＝ 9歳：

北斎没・・・1849＝12歳：塾の班長となる。

尊徳報徳論・1851＝14歳：桜井家に養子入り，

ペリー来航・1853＝16歳：藩の砲兵隊に加わって寒川に出役し，黒船の威容を見るなど，
海外事情に関心を抱き，

安政大地震・1855＝18歳：

松下村塾・・・1856＝19歳：養母が死去したのを契機に，

蕃書調所・・・1857＝20歳：蕃書調所が設置された際に教授となった藩士について入所，手塚律蔵の塾で蘭学を学ぶ一方，伊藤寛斉の塾で英語の習得にも努め，

五ヶ国条約・1858＝21歳：外国奉行に出仕，

安政の大獄・1859＝22歳：英語を学ぶため横浜に出る。

桜田門外変・1860＝23歳：江戸へ戻り，

遣欧使節・・・1861＝24歳：望まれて幕臣津田家の婿養子となり結婚，外国事情に通じていたことが知られて，

生麦事件・・・1862＝25歳：外国奉行支配通弁に任じられる。

禁門の変・1864＝27歳：この年，次女梅子が誕生。

大政奉還・・・1867＝30歳：福沢諭吉らとともに幕府特使小野友五郎に随行し，通訳として渡米。

明治維新・・・1868＝31歳：帰国後，〈戊辰戦争〉で同志を募って越後に走り，敗れて東京に出，

戊辰戦争終・1869＝32歳：公職を離れて，築地ホテルの理事となり，外人用の各種洋菜の導入栽培を始めた。

廃藩置県・・・1871＝34歳：ホテルを退いて，北海道開拓使嘱託となり，アスパラガスを栽培，後，民部省視農寮につとめる。この年，わずか7つの娘梅子を新政府の留学生として派遣する。

明治6年政変 1873＝36歳：ウィーン万博に随行した際，園芸学者ホーイブレンクから気筒法・偃曲法(取木法)・媒助法を学び，

佐賀の乱・・・1874＝37歳：*帰国後これを「農業三事」として出版し数万部を売りさばいた。女子小学校を設立。

その後，媒助法として売り出された「津田縄」が失敗となって，名声が地に落ち，

初の民間工場1875＝38歳：妻とともにメソジスト監督教会宣教師ソーパーより受洗。{学農舎}を設立して農業改良を志す。

三つの反乱・1876＝39歳：*学農舎農学校を設立，同時に{農業雑誌}を創刊，農家のニーズに応えるものとして大反響を受ける。楽善会訓旨所を開く。

大久保暗殺・1878＝41歳：第一回全国キリスト教徒大親睦会が開かれる。耕教学舎を開く。

琉球処分・・・1879＝42歳：*メソジスト派婦人宣教師と美会神学校を創立。後，女子小学校・耕教学舎と合体し青山学院となる。

官製の路線とは別の，西欧化をめざす独自の農業像を掲げて精力的な活躍が続けたが，

明治14年政変1881＝44歳：

新体詩抄・・・1882＝45歳：梅子がアメリカから帰国。

岩倉具視没・1883＝46歳：{学農舎}を閉校を余儀なくされながらも，

内閣発足・・・1885＝48歳

帝国大学始・1886＝49歳：断酒運動に参加，後，禁酒雑誌を発行，

国民之友始・1887＝50歳：訓旨所が東京盲啞学院となる(今日の筑波大学付属盲学校)。

帝国憲法発布1889＝52歳：

足尾鉋毒始・1891＝54歳：

日清戦争始・1894＝57歳：

白馬会・・・1896＝59歳：足尾鉋毒被害民に同情し，被害地をカメラにおさめ，幻灯機により演説会で活用，世論喚起に貢献。

禁酒運動・禁煙運動・盲啞教育などにも尽くし，

Bushidou・・・1899＝62歳：鎌倉松葉ヶ谷に隠居，

ピアノ国産化・1900＝63歳：

教科書疑獄・1902＝65歳：{農業雑誌}が800号に達し，

日露戦争終・1905＝68歳：

韓国反日暴動1907＝70歳：この年まで{農業雑誌}を発行し続けたが，

アヲヲ創刊・1908＝71歳：志半ばにして，*横須賀線の車中で脳溢血を起こし，没した。「農業新書」の大著がある。